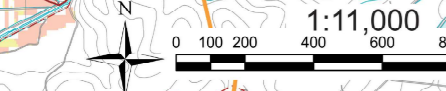
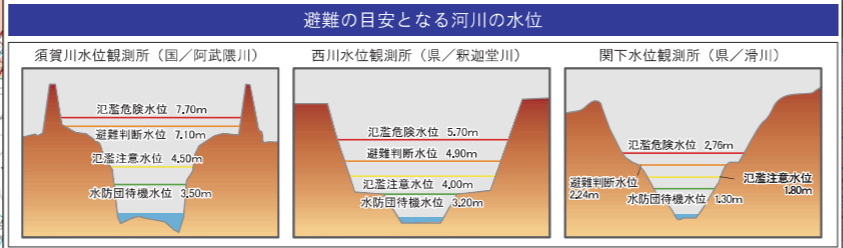


# 須賀川市洪水・土砂災害ハザードマップ

## 洪水・土砂災害避難地図

### 西袋地域版



#### 凡例

避難情報	過去の被害等
避難所名 優先的に開設する指定一般避難所	令和元年台風第19号における浸水範囲
避難所名 その他の指定一般避難所	過去の浸水範囲
避難所名 指定福祉避難所	令和元年台風第19号 通行止箇所または区間※ ※住民説明会などで聞き取った情報であり、 全てを表示したものではありません
水位観測所	家屋倒壊等氾濫想定区域
水位計	家屋の倒壊をもたらすような はん濫の発生が想定される区域
河川カメラ	河岸侵食によるもの※
危険箇所 (アンダーパス、地下歩道)	氾濫流によるもの※
避難所へのおおよその 避難方向	※緊急に避難が必要
防災行政無線屋外子局	その他の地形等
その他の危険箇所 がけ崩れの可能性 (地形図判読結果)	市町村界
	地区界
	行政区界
	小河川・水路等
	高速道路
	国道・県道

### 洪水・土砂災害時に優先的に開設する指定一般避難所

避難所名	住所	避難しなければならない地区
市立第一小学校体育館	大黒町100	丸田町(館取町含む)、西川(茶畑町、堀底町)
市立第二小学校体育館	弘法坦151	弘法坦、北町、中宿川東
市立阿武隈小学校体育館	古館70	愛宕町
市立第一中学校体育館	稲荷町130	西川(影沼町、大袋町)
市立第二中学校体育館	岩瀬森46	昭和町、中宿第一、新栄町、下宿
市立第三中学校体育館	朝日田54	和田
武道館	上北町1-5	弘法坦、北町、中宿川東
前田川集会所	前田川字和尙作17	前田川
東コミュニティセンター	和田字柏崎44	浜尾、和田
市立西袋第一小学校体育館	日向町115	西川(釈迦堂川北)、森宿
福田地域体育館	岩瀬字岡谷地46	岩瀬、稲
保土原集会所	保土原字北屋敷55-6	保土原
小塩江コミュニティセンター	塩田字中丸末85	小倉、塩田、上江持、下江持
堤区民会館	堤字四戸内15-1	堤、上江持
あおばふれあい館	あおば町135	下江持、上江持
仁井田コミュニティセンター	仁井田猿池11	仁井田、関下、館ヶ岡
市立柏城小学校体育館	滑川字東町127	滑川、十貫内
市立大東中学校体育館	雨田字芳ヶ平62	小作田、市野間、日照田、田中、 下小山田、上小山田、大栗、雨田
市立大森小学校体育館	狸森字杉内90	狸森
長沼農村環境改善センター	長沼字鹿之内2-4	勢至堂、上江花、下江花、滝
市立長沼中学校体育館	志茂字六角5	志茂、小中
いわせ地域トレーニングセンター	畑田字荒池上27	町守屋、里守屋、新田、今泉、下柱田、弥六内、 上柱田、東部、梅田、滝(岩瀬)、矢沢、畑田、 北横田、深渡戸

#### 土砂災害警戒区域の表示

- 急傾斜地の崩壊(がけ崩れ)のイメージ
  - 特別警戒区域
  - 警戒区域
- 「土石流」のイメージ
  - 特別警戒区域
  - 警戒区域
- 「地すべり」のイメージ
  - 警戒区域

※市内に、地すべりの特別警戒区域はありません

#### 浸水の深さの目安

浸水深が0.5m(大人の膝)程度でも歩くことが困難になりますので注意が必要です。浸水深が3m以上になると想定されている区域は「早期の立ち退き避難が必要となる区域」であり、緊急に避難が必要です。

#### 家屋倒壊等氾濫想定区域

家屋の倒壊をもたらすようなはん濫の発生が想定される区域

- 河岸侵食によるもの※
- 氾濫流によるもの※
- ※緊急に避難が必要

#### 浸水の深さの見かた

0.5~3.0m未満	10.0m以上
3.0~5.0m未満	5.0~10.0m未満
※緊急に避難が必要	※緊急に避難が必要

#### 早期の立ち退き避難が必要となる区域

堤防が決壊した際に家屋を倒壊させるような激しい流れが発生する、または浸水深が3m以上になるおそれがある区域です。災害時は、避難指示などによって当該区域から安全な場所に速やかに避難してください。

#### 避難指示があったときに、すぐに避難先へ向かえるよう 日ごろから準備しておきましょう。

周囲の状況から危険だと判断したときは、必要に応じて早めに避難しましょう。

#### ○日ごろから避難先や避難ルートを考えておきましょう!

- 洪水や土砂災害のおそれがあるときに避難するため、日ごろから安全な避難先を考えておきましょう。  
(市が指定する避難所のほか、安全な場所にある親戚や親しい知人宅なども避難先となります)
- 家から避難先までの一番安全なルートを考え、この地図に書き込んでみましょう。
- 避難ルートは、実際に家族みんなで歩いてみましょう。

#### ○避難するときは、次のような点に注意しましょう!

- 水の中を歩くときは、側溝やフタの外れたマンホールなどに注意し、棒などで安全を確かめながら歩きましょう。
- 夜間の避難は、周囲の状況を確認し、非常に危険です。可能な限り暗くなる前に避難しましょう。
- 大雨のときはがけ崩れや河川のはん濫が起きやすいため、避難するときは土砂災害警戒区域や大きい河川のそばを避けて避難しましょう。